

札幌市立東橋小学校

Eタイム（総合的な学習の時間）全体計画

2020年6月12日

1 総合的な学習の時間の目標

<新学習指導要領>

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。
- (2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

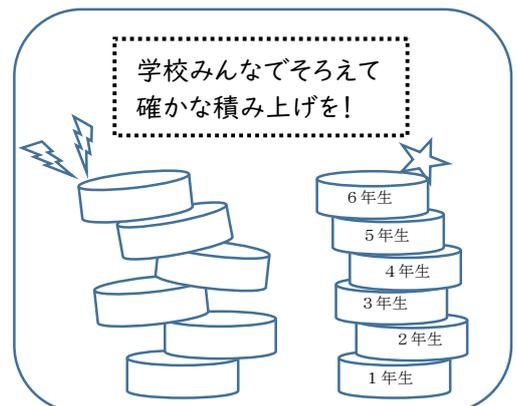
<学校教育目標>

自ら考え行動する 明るく心豊かな子の育成

- 進んで学習する子（知）… 意欲的・創造的な学習態度の育成
- 進んでよいことをする子（徳）… 道徳性の涵養と向上心の育成
- 進んで体をきたえる子（体）… 健康でたくましい心身の育成

2 目標を実現するにふさわしい探求課題

- (1) 現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題
 - 福祉・健康
 - 国際理解
- (2) 地域や学校の特色に応じた課題
 - 地域・環境
 - 人との関わり（進路探求）



3 探求課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力

- 問題を把握する力：自分で取り組みたいことを見つけ、見通しをもって活動する。
- 問題を解決する力：問題解決に向けて、自分で考え判断し活動する。
- 表現・交流する力：自分の考えや思いを伝え、友達のよさを見つけ自分に生かす。
- 自分を見つめる力：活動をふり返り、自己を評価することができる。

4 指導の改善・充実（主体的・対話的で深い学び）

(1) 主体的な学びの視点による学習指導

一人一人の問題意識を大切にし、自分たちの力で調べ、分かったことを表現・交流する一連の学習過程を踏まえた指導をする。

(2) 対話的な学びの視点による学習指導

課題別グループで学習する単元を設定し、協同的な学習を充実させる。他者との協働や外界との相互作用を通じ、自らの考えを広げ深めるような学びの充実を図る。

(3) 深い学びの視点による学習指導

今まで以上に学習過程の質的向上を目指す。各教科等で身に付けた資質・能力を何度も活用・発揮できるような学習場面を生み出す。

5 評価について

- ・各単元の指導目標を明確にするとともに、総合的な学習の時間で身に付けたい力（前述）を意識した指導に基づいた評価を行う。
- ・一単位時間内の評価だけではなく、長いスパンで児童の変容を見取るようにする。そのために、学習の記録を随時残しておき、教師が評価に活用するとともに、児童が自己評価に役立てるようにする。
- ・結果としての発表や作品だけではなく、問題解決の過程において身に付けた力や取組の態度などを評価するようにする。

6 観点について

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識や技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習の良さを理解している。	実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ表現している。	探究的な学習に主体的協働的に取り組もうとしているとともに、互いの良さを生かしながら、積極的に社会に参画しようとしている。
・問題を把握する力 ・問題を解決する力	・表現・交流する力	・自分を見つめる力